

2025年8月18日

中央教育審議会 大学分科会 大学院部会

資料2－3
中央教育審議会大学分科会
大学院部会（第119回）
R7.8.18

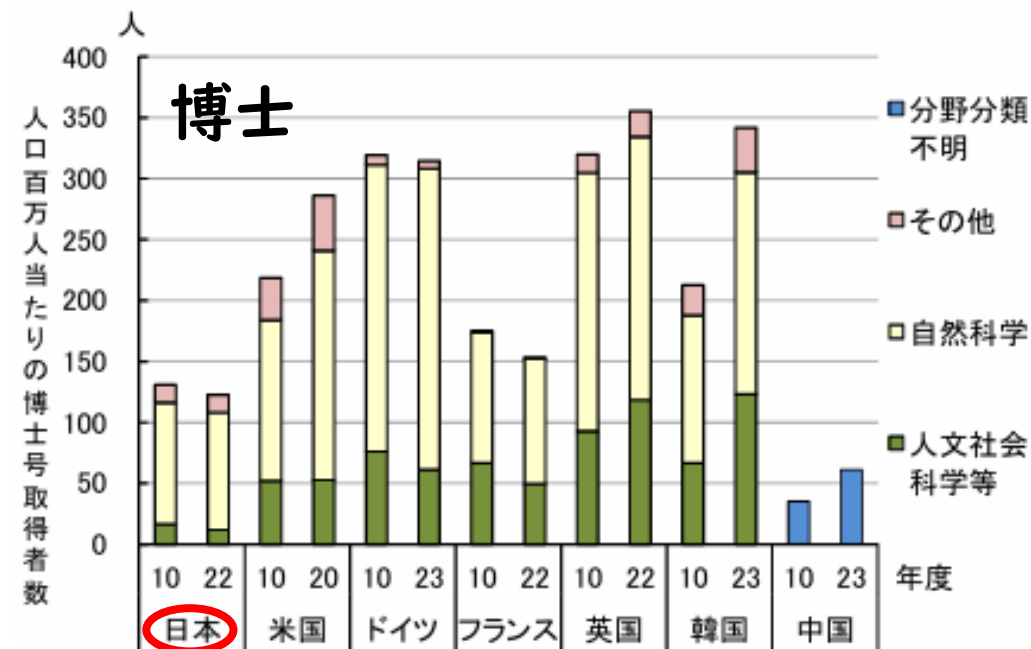
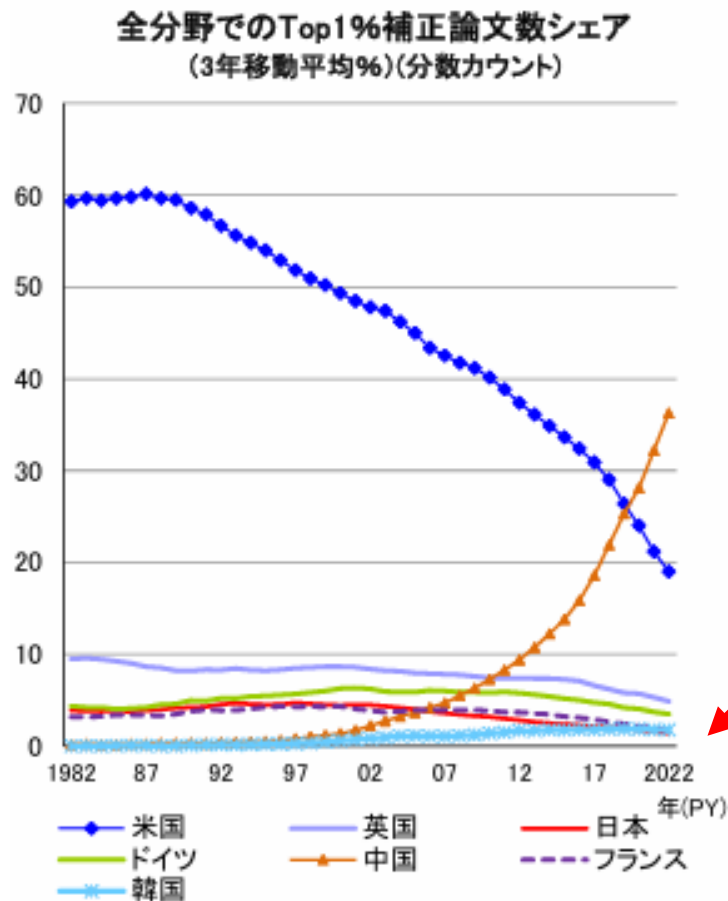
北海道大学の博士人材育成と 博士のキャリアに関する課題

北海道大学 大学院教育推進機構
先端人材育成センター
吉原 拓也

背景：科学技術力と博士の人数

- ・日本の科学技術力の低下
- ・TOP1%論文数は主要国中で最下位

- ・人口当たりの博士号取得率が他国よりも低い



なぜ、日本では博士が少ないのか

博士進学よりも就職を選んだ理由

1. 経済的に自立したい
2. 社会に出て仕事がしたい
3. 進学すると経済的見通しが立たない
4. 修了後の就職が心配である

(NISTEP：修士課程在籍者を起点とした追跡調査2023年1月)



経済的な問題
キャリアの問題

経済的な問題

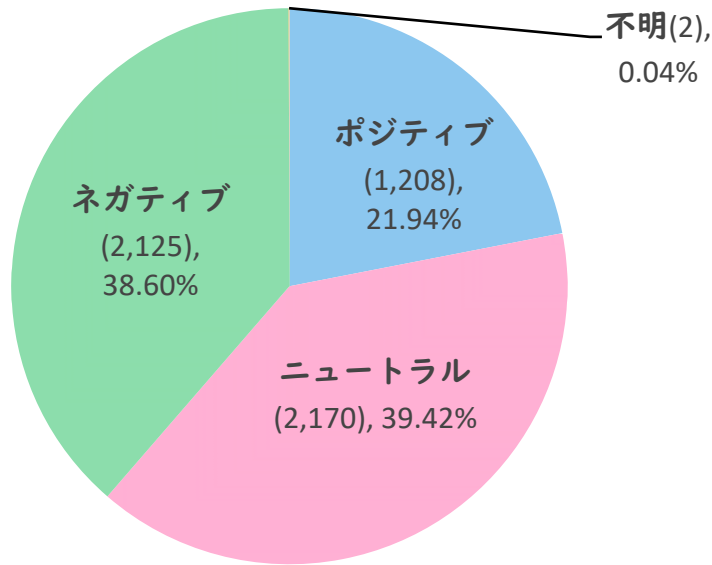
- ・特別研究員制度（日本学術振興会）
- ・次世代研究者挑戦的研究プログラム（文科省）
- ・次世代AI人材育成プログラム（文科省）

→ 15,000名以上が年間200万円以上の経済的支援

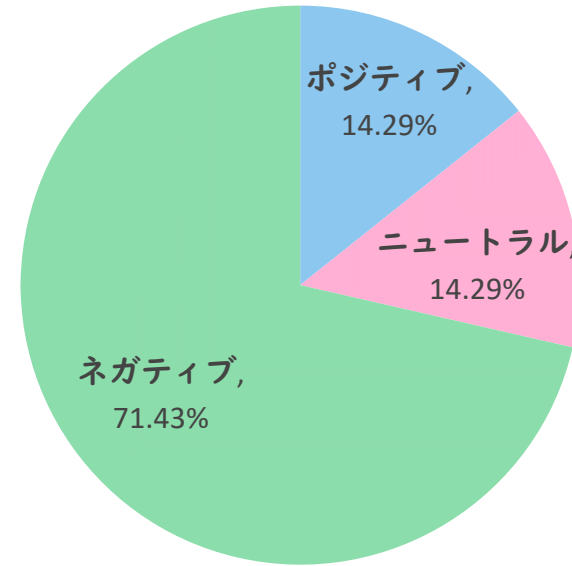
博士への経済的支援は近年充実

キャリアの問題：博士の一般的なイメージは？

Xの博士に関する2024年のデータをネガポジ分析



ポストの分析



50件以上のリポストの分析

- ・目にする情報はポジティブよりもネガティブなものが多い

※2024年の全てのポスト等から10%を無作為抽出したデータから、博士号or博士課程を含むものを分析
荒木真介氏のnoteから引用 <https://note.com/hokudaidccareer/n/n654e7529e42a>

博士のキャリアの実際はどうか？

キャリア支援、キャリアパス多様化は充実、その一方で2極化も

充実している	これから
大規模総合大学	小規模・単科大学
AI、半導体、バイオ関連の専攻	文学、史学、哲学、純粋数学等
日本語が話せる留学生	日本語が苦手な留学生
産業集積地域への就職	博士採用企業が少ない地方への就職
専門知識のある専任スタッフ配置	兼任スタッフのみ

※すべてが当てはまるわけではありません

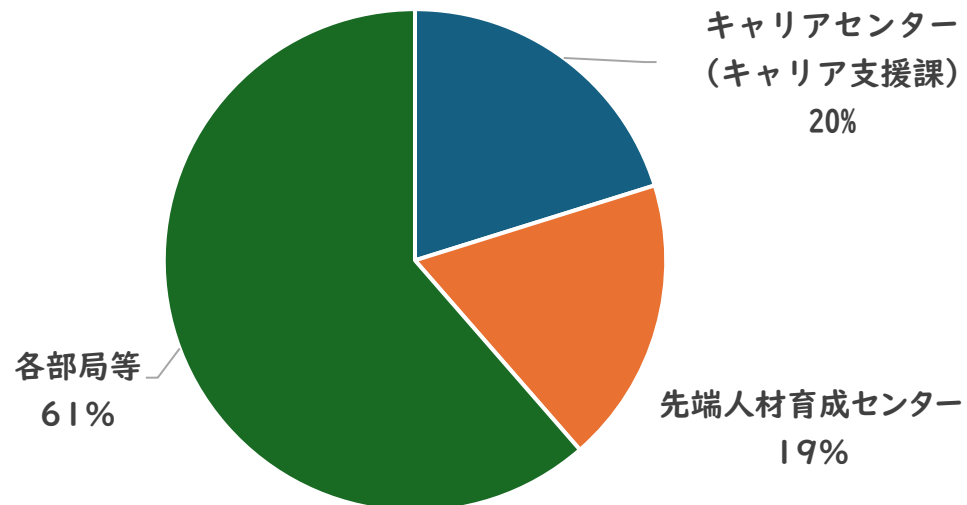
北海道大学の事例を紹介→

学部～博士まで継続した北大のキャリア支援

北海道大学におけるR6年度のキャリア支援の実績

評価指標	成果
総プログラム数	228プログラム
総開催時間	59,290分(988時間)
総参加者数	20,057人
総参加企業・団体数	955人

各部門のプログラム数割合



150th
HOKKAIDO UNIVERSITY
創基150周年
記念事業
北海道大学は、2026年に
150周年を迎えます。

学部から博士まで多様なキャリアパスを目指して

北海道大学 キャリア支援 シンポジウム

Career Support Symposium

2025年3月14日(金) オンライン参加可能
【時間】13:00～17:00(開場12:30～) 17:30～19:00にて懇親会(有料)を
予定しています。参加ご希望の方は
HPからお申込みください。

【会場】北海道大学 学術交流会館 北海道札幌市北区北8条西5丁目

参加無料
詳細・申込▼

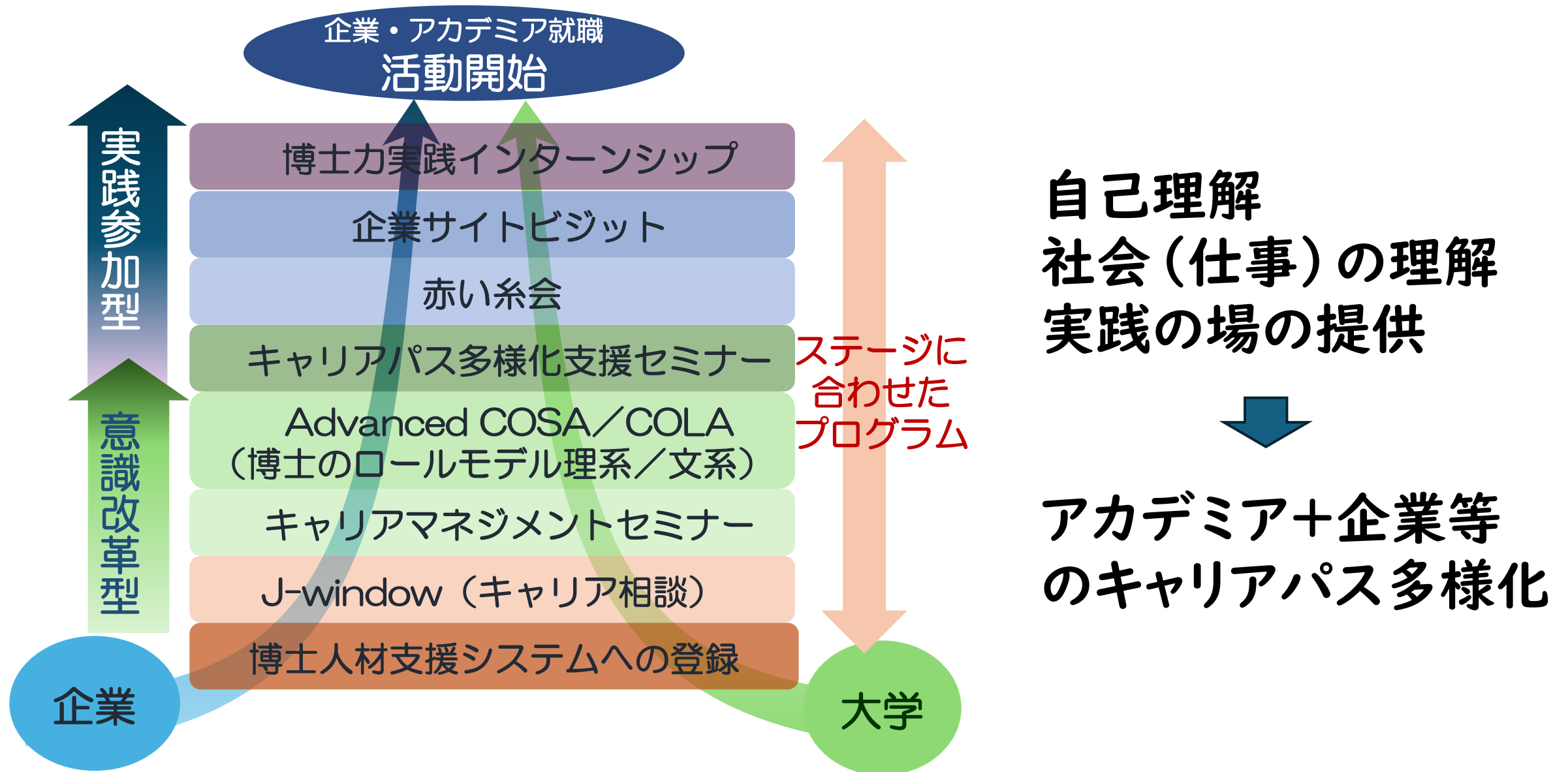
パネリスト

高見 暁子 氏 文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課 人材政策推進室長	伊勢田 一也 氏 旭化成株式会社 研究・開発本部 イノベーション戦略部 R&D戦略部	深澤 知憲 氏 株式会社エマージング テクノロジーズ 代表取締役社長 北海道大学 博士人材コンサルタント	平尾 智隆 氏 群馬大学 経済学部 教授
---	--	---	----------------------------

モデレーター 吉原 拓也 先端人材育成センター長 / 亀野 淳 キャリアセンター長

【事前申込制】

先端人材育成センターの活動



先端人材育成センターが実施しているプログラム

- ・ 赤い系会

- ・ 個別面談

- ・ プロジェクトファシリテーション
- ・ 交渉学
- ・ 研究力アピール強化WS
- ・ 博士インターンシップ
- ・ 企業研究サイトビジット
- ・ 入学式ガイダンス
- ・ 博士進学予定者向けキャリアガイダンス
- ・ アカデミア希望者向けキャリアガイダンス
- ・ キャリアマネジメントセミナー
- ・ A-COSA（理系大学院生のロールモデル）
- ・ A-COSA（文系大学院生のロールモデル）
- ・ 大学院生のためのビジネスマナー
- ・ 心をつかむ超言葉塾
- ・ マインドフルネスセミナー
- ・ 広報サイエンスコミュニケーター
等を志望する方のための就活対策、
作文セミナー
- ・ エントリーシート書き方セミナー

- ・ Career Link Meetup

- ・ Essential knowledge and tips
for your job hunting in Japan
- ・ Basic understanding of job
hunting in Japan for
international Ph.D students
- ・ Improving Your Oral
Presentation Skills
- ・ Self Promotion sheet
- ・ Career Guidance for Students
going into PhD Course
- ・ Writing a Compelling
Article for Journal Submission
- ・ Strategic negotiation skills
training : become a more
effective negotiator
- ・ Postgrad Job Fair（5大学主催）

等多数実施

赤い糸会

大学院共通授業科目・生命科学院 生命科学専攻 大学院（博士）専門科目「博士研究者のキャリア開発研究」

第59回



赤い糸会

HOKKAIDO UNIVERSITY



2025.9.12(金)9:30-19:30

場所 学術交流会館

※札幌キャンパス以外から参加される方には旅費の補助があります

対象 DC・PD

※初めて参加する方はプレゼンテーション演習の受講が必須です

申込 Hi-System よりお申し込みください **申込締切** 6.27(金)16:00

Hi-System への登録は先端人材育成センター HP へ
<https://fahred.synfoster.hokudai.ac.jp/s-cubic>



参加企業
(50 数部)

京セラ キリンホールディングス クレハ

コニカミノルタ 三桜工業 JSR 塩野義製薬

島津製作所 トクヤマ 日経BP 日本製鉄

日本たばこ産業 日本電気

日本入試センター 富士通

お申込みはこちら▼



※緑字...文系博士採用の可能性あり

お問い合わせ 北海道大学 大学院教育推進機構 先端人材育成センター 上級人材育成部門 S-cubic
主 催 ☎ 011-706-3275 ✉ s-cubic@synfoster.hokudai.ac.jp 🌐 <https://fahred.synfoster.hokudai.ac.jp/s-cubic>

共 催 北海道大学 大学院教育推進機構 先端人材育成センター
上級人材育成部門 I-HoP・連携型博士人材育成推進部門 COFRE
博士人材育成コンソーシアム

協 力 北海道大学キャリアセンター



博士人材と企業
の
直接交流の場

7月～8月

プレゼン用ポスターを作成



↓

プレゼン演習



9月12日

開催当日

赤い糸会
HOKKAIDO UNIVERSITY

9:30-9:50

開会挨拶

9:50-12:00

講演会

企業からのショートトーク

※12:00-13:00 昼食会

13:00-15:00

博士人材の
ポスター発表

DC・PDによる自己スキルのPR
※15:00-15:20 休憩・投票

15:20-17:20

企業ブース交流会

DC・PDが企業ブースを
訪問して意見交換

17:20-17:50

閉会挨拶・休憩

17:50-19:30

情報交換交流会

ホテルマイステイズ 札幌アスパン
※DC・PDの方は参加必須

Matching!



本会をきっかけに
研究開発やインターンシップへ!

赤い系会の構成

プレゼン演習（合格するまで添削）

↳ 企業紹介プレゼン（企業→学生）

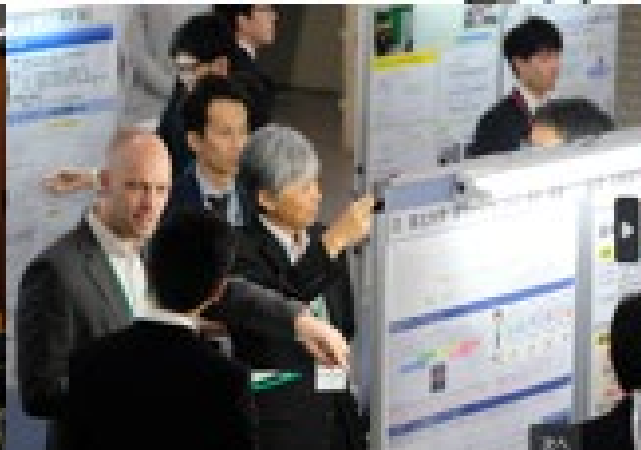
↳ 博士ポスター発表（学生→企業）

↳ 企業ブース交流（企業⇔学生）

↳ 懇親会（企業⇔学生）

↳ 企業見学、インターンシップ

← 当日 →



個別面談

- ・次世代研究者挑戦的研究プログラムの
新規採択学生全員にキャリア面談を実施
- ・2024年度は対象者364名に対して100%実施
- ・その他の博士を合わせて年間1009件実施
- ・2級キャリアコンサルティング技能士もしくは同等の相談員
- ・個別の事情に合わせて、継続的にキャリア支援

博士人材育成コンソーシアムの活用

- ・13大学が連携して博士人材を育成
- ・日本の博士学生の1/4をカバー
- ・博士人材育成プログラムを共有
→120プログラム以上
マッチングイベント
オンラインプログラム
等に相互参加
- ・量は十分→質の向上、効率化



課題：文系博士のキャリアパス多様化の意識

大学院共通授業科目・生命科学院 生命科学専攻 大学院（博士）専門科目「博士研究者のキャリア開発研究」

第59回



赤い糸会

HOKKAIDO UNIVERSITY

2025.9.12(金)9:30-19:30

場所 学術交流会館

※札幌キャンパス以外から参加される方には旅費の補助があります

対象 DC・PD

※初めて参加する方はプレゼンテーション演習の受講が必須です

申込 Hi-System よりお申し込みください **申込締切** 6.27(金)16:00

Hi-System への登録は先端人材育成センターHPへ
<https://fahred.synfoster.hokudai.ac.jp/s-cubic>

参加企業
(50 数社)

京セラ キリンホールディングス クレハ

コニカミノルタ 三桜工業 JSR 塩野義製薬

島津製作所 トクヤマ 日経BP 日本製鉄

日本たばこ産業 日本電気

日本入試センター 富士通

お申込みはこちら▼



※緑字... 文系博士採用の可能性あり

お問い合わせ 北海道大学 大学院教育推進機構 先端人材育成センター 上級人材育成部門 S-cubic
☎ 011-706-3275 ✉ s-cubic@synfoster.hokudai.ac.jp 🌐 <https://fahred.synfoster.hokudai.ac.jp/s-cubic>

共催 北海道大学 大学院教育推進機構 先端人材育成センター
上級人材育成部門 I-HoP・連携型博士研究人材育成推進部門 COFRE
博士人材育成コンソーシアム

協力 北海道大学キャリアセンター



博士人材と企業
の
直接交流の場

7月～8月

プレゼン用ポスターを作成



プレゼン演習



9月12日

開催当日

赤い糸会
HOKKAIDO UNIVERSITY

9:30-9:50

開会挨拶

9:50-12:00

講演会

企業からのショートトーク

※12:00-13:00 昼食会

13:00-15:00

博士人材の
ポスター発表

DC・PDによる自己スキルのPR

※15:00-15:20 休憩・投票

15:20-17:20

企業ブース交流会

DC・PDが企業ブースを

訪問して意見交換

17:20-17:50

閉会挨拶・休憩

17:50-19:30

情報交換交流会

ホテルマイステイズ 札幌アスパン

※DC・PDの方は参加必須

Matching!



本会をきっかけに
研究開発やインターンシップへ!

従来：文系博士を採用する企業がほとんどない



参加企業の半分以上が文系博士も採用
文系博士に告知→文系博士の参加は極少数



現在：ほとんどの文系博士はアカデミア志向

ただ、企業もまだ「文系博士でも」

文系博士：企業就職も選択肢の一つに
企業：「文系博士が」

に変わるまで、粘り強く継続する必要あり

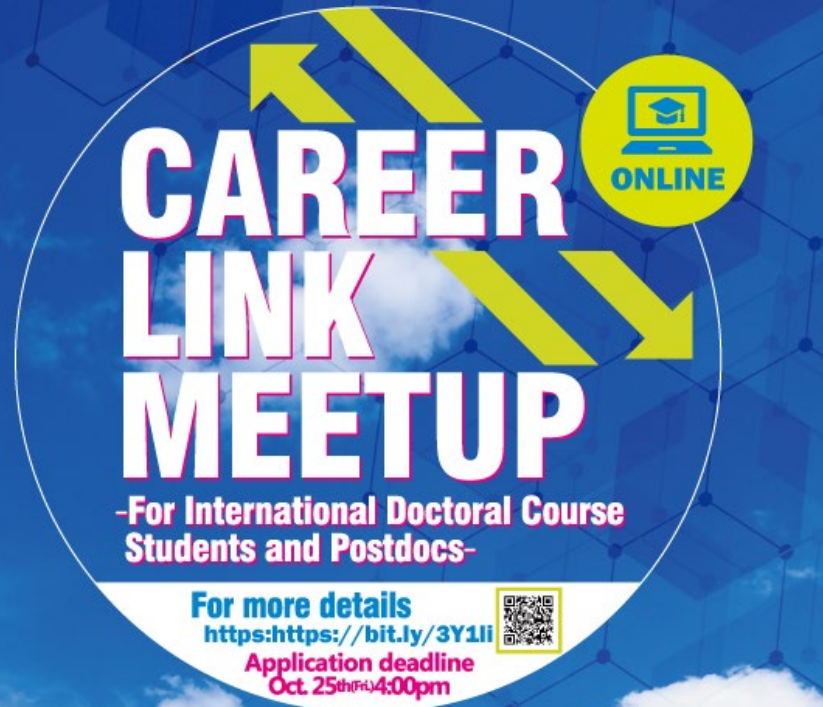
課題：日本語が苦手な留学生の日本での就職

英語版赤い糸会を2019年から実施
継続的に採用企業発掘：あまり増えず

よくある誤解
外資系企業の日本法人
英語公用語の企業
→顧客が日本人なので、日本語も必須
日本に住みたいのならば、日本語を学べばよいのでは？
→英語での研究活動に苦勞している留学生も多い
(英語が母語の留学生は少ない)

増えない理由
研究開発部門はOK
→人事手続き、緊急時などの英語対応が困難
→将来の部下育成、地元での生活が困難で離職

「英語で博士取得」の施策とのギャップがまだある



Dec.12th (Thu.), Noon to the evening
2024 ONLINE

Program
Company Presentation
Student Poster Presentation
Q&A at Company Exhibition Booth

Language
English

Participating Companies (As of Nov.1)
AWL, Inc.
Horizon Illumination Lab Optics, Co. Ltd.
Kozo Keikaku Engineering Inc.
Leave a Nest Co., Ltd.
Letara Co., Ltd.
ROHTO Pharmaceutical Co., Ltd.
Sanoh Industrial Co., Ltd.
Xiberline Inc.

Organizer I-HoP
(International Human Resource Development Program, Hokkaido University)
Co-organizer S-cubic, COFRE
Contact ihop@synfoster.hokudai.ac.jp

赤い糸 ONLINE 英語版

課題：博士人材育成人材の不足

望ましいスキル等

- ・ 博士や同等の研究活動に関する知識
- ・ アカデミア、研究機関、企業の研究職の知識、
- ・ コンサル、金融機関、ベンチャー、マスコミの知識
- ・ 採用活動や採用基準の知識
- ・ 理系、文系等全分野の研究内容の把握力
- ・ 社会人博士、留学生等に固有な課題の理解
- ・ インターンシップの開拓、契約等の手続き
- ・ トランスファラブルスキル関連の指導力
- ・ キャリアコンサルタント資格や同等の面談スキル

×

博士人材育成をしたい
(志+待遇等)

↑
ここがネックかも・・・

質の高い博士人材育成人材が足りない

例えば、トランスファラブルスキルについては

一般的なトランスファラブルスキル（学部～社会人まで）
基礎的な汎用スキル

ロジカルシンキング、プレゼンテーション、
チームワーク、ビジネスマナー・・・

+

博士向けトランスファラブルスキル（専門性活用型）
高度な専門性を前提にした応用スキル

複雑な概念を構造化して説明、異分野翻訳力、
高度な議論の運営、社会接続力・・・

←こちらが不足



博士が社会で活躍するためのスキル群

課題：とても複雑な博士のキャリア開発

採用時期の早期化と長期化

- インターンシップ：D1～
- 製薬等：D2春～
- 情報・機械等：D2秋～
- 通年採用：随時
- アカデミア：D3～

情報の断片化

- 研究室のネットワーク情報
- 大学のキャリアセンター情報
- コンソーシアムや学会経由の情報
- ナビ型・スカウト型・エージェント型情報
- 業者紹介のメンターからの情報

正確性のばらつき

- 博士就活を学士修士就活と混同
- 自分のケースを博士全体のものとして発信



就職活動の長期化 & 研究時間の減少

情報過多や情報の偏りによる、企業理解の低下

不安による大量エントリー

著名企業への集中、大量のお祈り

優秀学生への集中、大量の内定辞退

ミスマッチの発生

意外な出会いの減少



全ての学生が自律的にキャリア開発するのは困難→サポートが必要

全体の整理

博士を取り巻くキャリア教育・支援、キャリアパス多様化は進展しているが、

キャリア教育・支援、キャリアパス多様化の二極化

- ・ 更なる充実化
- ・ 基本的な部分への支援
→ 同一施策では逆効果や負担増

博士課題の変化

- ・ 常に変化（経済的支援、少子化の影響等）、個別対応が必要
- ・ 効果が出るまで時間を要する課題もある

対応手段の選択

- ・ 仕組みでの対応 → 安定的だが変化に弱く、全体のカバーが困難
- ・ 人材での対応 → 変化に強く幅広くカバーできるが、現状は人材不足